CONSEC 株式会社コンセック

第55期（第2四半期）
CONSEC REPORT

令和3年4月1日～令和3年9月30日

証券コード：9895

株主の皆さまへ　To Our Shareholders

コロナ禍で困られているお客さまの支えになれるようベストを尽くします。

取締役社長　**福田 多喜二**

株主の皆さまには、平素よりコンセックならびにコンセックグループ各社に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第55期第2四半期連結累計期間（令和3年4月1日から令和3年9月30日まで）の事業の概況につきましてご報告をかね、ご挨拶申し上げます。

当期間における我が国の経済は、新型コロナウイルスの感染者の急増と記録的な豪雨・長雨等による影響のほか、金属や木材、半導体などの材料不足や価格高騰などもあり、緩やかに上向きかけていた景気は、一時的な足踏み状態が続く状況となりました。また一方では、期間後半にはワクチン接種の普及とともに新規感染者数が減少傾向で推移しており、今後の経済活動の正常化に向けて、新型コロナウイルスの感染拡大防止と経済活動の活性化のバランスが一段と重要になると思われます。

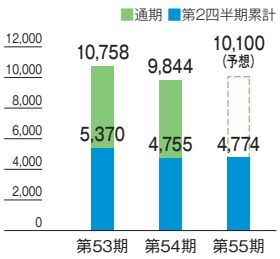
このような環境の中、当社グループの切削機具事業、特殊工事事業において、原材料の高騰、人材不足の懸念等の課題はあるものの、積極的な公共投資もあり、ダム、高速道路、橋梁等の公共インフラの整備等が積極的に進められ好調に推移しました。一方、民間の設備投資等の影響を受ける、工場設備関連事業、IT関連事業は、新型コロナウイルス感染拡大の影響も相まって苦戦を強いられました。この結果、当期間の売上高は47億74百万円（前年同期比0.4％増）となりました。営業損失は5百万円（前年同期は営業損失33百万円）、経常利益は17百万円（前年同期は経常損失4百万円）となりました。特別利益として、投資有価証券売却益など5百万円（前年同期は投資有価証券売却益など3百万円）、また、特別損失として、投資有価証券評価損など8百万円（前年同期は投資有価証券評価損など34百万円）を計上したため、親会社株主に帰属する四半期純損失は17百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失53百万円）となりました。

通期の見通しについては、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種の普及と新政権による新たな経済対策が期待されますが、依然として新型コロナウイルス感染症の収束時期が見通せず、個人消費の低迷や企業活動の停滞による景気悪化が続いており、先行きは不透明な状況でございます。このような経済状況の中、当社グループでは、顧客及び従業員の安全を第一に、新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けた対策を強化するとともに、業績への影響を最小化すべく対策を実施してまいります。

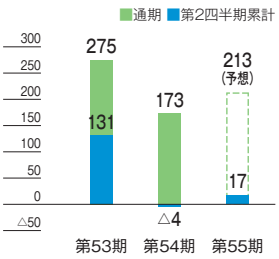
株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

連結財務ハイライト　Consolidated Financial Highlights

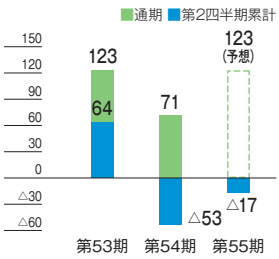
売上高　（百万円）



経常損益　（百万円）

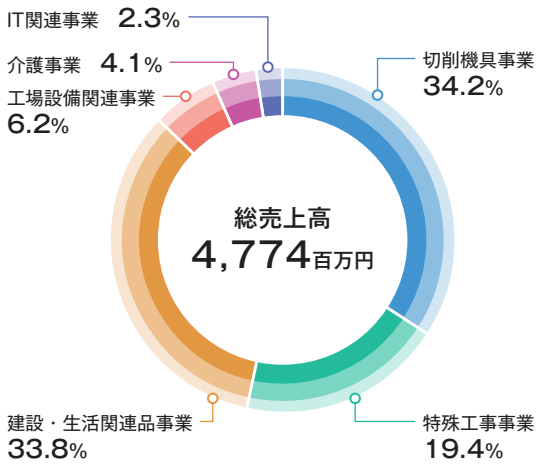


親会社株主に帰属する四半期（当期）純損益　（百万円）



事業区分別の概況

Segment Review

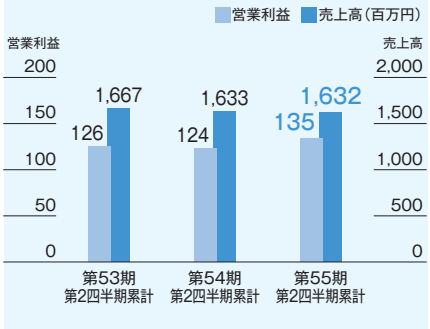


事業区分別売上高等は以下のとおりです。

事業区分	売上高	営業利益	対前年同期売上高増減率
切削機具事業	1,632 百万円	135 百万円	△0.1 %
特殊工事事業	926	57	15.0
建設・生活関連品事業	1,611	50	△1.0
工場設備関連事業	298	△33	△21.9
介護事業	195	△0	5.5
IT関連事業	112	△14	△9.3
合　計	4,774	195	0.4

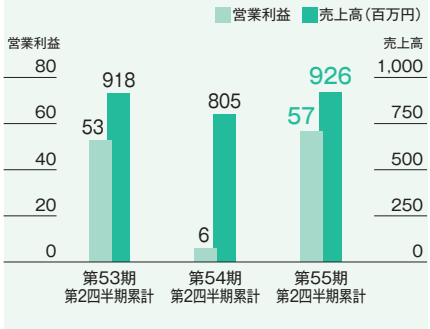
(注) 1. 上記金額は外部顧客に対する売上高であり、セグメント間の内部売上高は含まれておりません。
2. 上記営業利益の金額は、全社費用等を差し引いておりません。
3. 金額及び比率は、表示単位未満を四捨五入しております。

切削機具事業



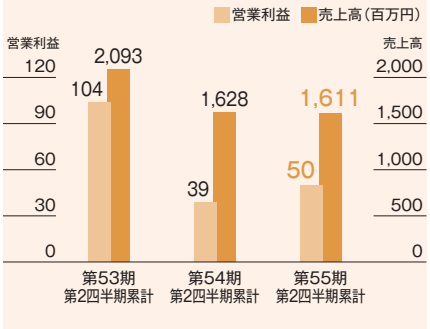
切削機具及び特注機関連の受注が順調に推移したもののダイヤモンドコアビット等の消耗品の売上が減少したため、売上高は前年同期並みとなりました。原価低減に努め、営業利益は前年同期を上回りました。

特殊工事事業



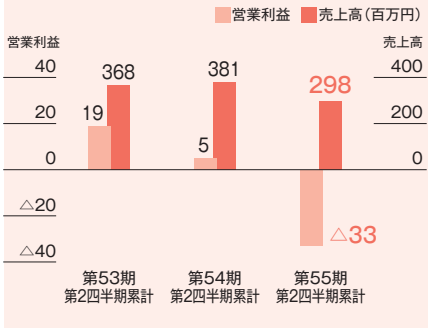
大型工事案件の受注が好調に推移し、売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。

建設・生活関連品事業



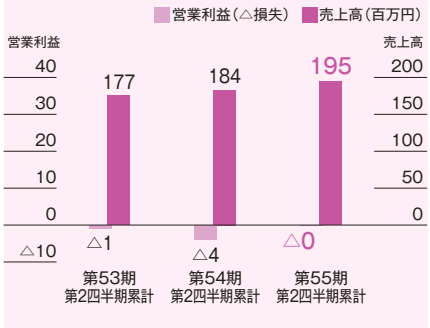
展示会の中止等の影響により大型受注が引き続き低調に推移し、売上高は前年同期並みとなりました。販売費及び一般管理費の節減に努め、営業利益は前年同期を上回りました。

工場設備関連事業



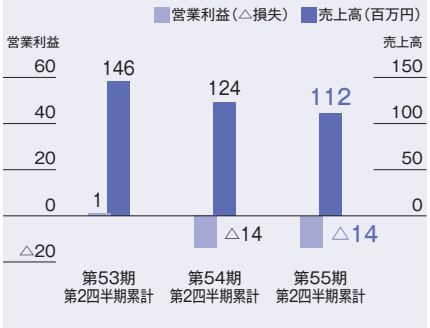
主要顧客からの大口受注が引き続き低調に推移し、売上高は前年同期を下回りました。原価低減、経費節減に努めたものの、営業損失を計上しました。

介護事業



デイサービス、介護付有料老人ホーム及び高齢者向け賃貸住宅の稼働率も順調に推移し、売上高は前年同期を上回りました。販売費及び一般管理費の節減に努め、営業損失は前年同期より改善しました。

IT関連事業



ソフトウエアの受託開発等の委託業務部門の売上が大きく減少したため、売上高は前年同期を下回り、営業損失を計上しました。

TOPICS

小型油圧ワイヤーソーDSM-103Aが中小企業等経営強化法に基づく税制支援措置の適用を受けました。

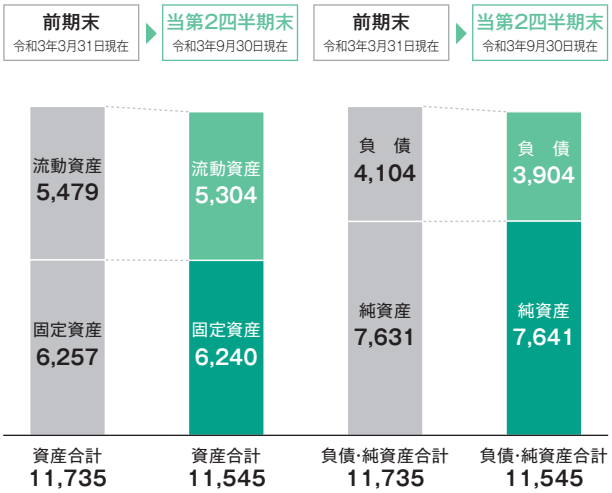
この度、自社ブランドHakkenの主力製品 小型油圧ワイヤーソーDSM-103Aが中小企業庁の中小企業等経営強化法に基づく税制支援措置の対象製品として登録され、所定の手続きを行うことにより即時償却または税額控除の対象となりました。
（税制優遇期間は、令和5年3月31日までの期間限定）

この小型油圧ワイヤーソーDSM-103Aは、動力源の油圧ユニットと組み合わせ、ダイヤモンドワイヤーを橋脚等の鉄筋コンクリート構造物に環状に巻き付けて高速移動させることにより、対象物を切断・解体するものです。油圧ユニットをセットにし、システム化した3機種も税制優遇製品の対象になっています。
（現金標準セット価格　7,000,000円 ～ 8,500,000円税抜き）

連結財務諸表のポイント　Consolidated Financial Statements Point

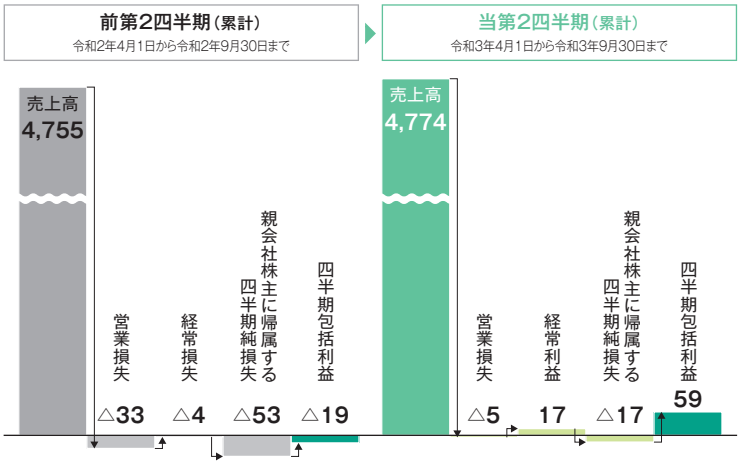
四半期連結貸借対照表の概要

（単位:百万円）



四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書の概要

（単位:百万円）



会社情報　Corporate Profile

会社の概要

（令和3年9月30日現在）

社　　名	株式会社コンセック （CONSEC CORPORATION）
本社所在地	広島市西区商工センター 四丁目6番8号 TEL（082）277−5451（代表）
設　　立	昭和42年11月6日
資 本 金	40億90百万円
従業員数	連結：410名（60名）　単独：214名（15名） ※（　）内は契約社員数
ホームページ	http://www.consec.co.jp/

連結子会社

祥建企業股份有限公司（台湾・新北市）
南通康賽克工程工具有限公司（中国・江蘇省南通市）
南通康賽克半導体工具有限公司（中国・江蘇省南通市）
北斗電気工業株式会社（広島県呉市）
株式会社木戸ボルト（広島県呉市）
株式会社サンライフ（広島市西区）
株式会社デンサン（広島市南区）
山陰建設サービス株式会社（鳥取県米子市）
建設サービス島根株式会社（島根県松江市）

主な事業内容

【切削機具事業】
穿孔・切断機器、ダイヤモンド切削消耗品等の製造及び販売

【特殊工事事業】
アンカー工事、コアーボーリング・カッター工事、ワイヤーソー工事等

【建設・生活関連品事業】
建設機械・工具、住宅・OA機器、生活関連機器等の販売

【工場設備関連事業】
自動制御盤、配電盤等の製造及び販売

【介護事業】
デイサービス、ケアプランサービス、介護付有料老人ホーム、高齢者向け賃貸住宅、障がい者デイサービス

【IT関連事業】
ソフトウエア受託開発、人材派遣

役員

（令和3年9月30日現在）

代表取締役会長	佐々木　秀　隆
取締役社長	福　田　多喜二
専務取締役	三　中　達　雄
取締役	縄　手　弘　之
取締役	岡　本　浩　一
取締役（社外）	藤　原　光　広
常勤監査役	竹　本　敏　範
監査役（社外）	長　井　紳一郎
監査役（社外）	廣　本　邦　幸

ネットワーク

（令和3年9月30日現在）

支　　店	東京、大阪
営業所	札幌、仙台、横浜、名古屋、岡山、広島、高松、福岡、他19ヶ所
事業所	貿易グループ
工　　場	広島工場
物流センター	広島配送センター

株式の状況（令和3年9月30日現在）

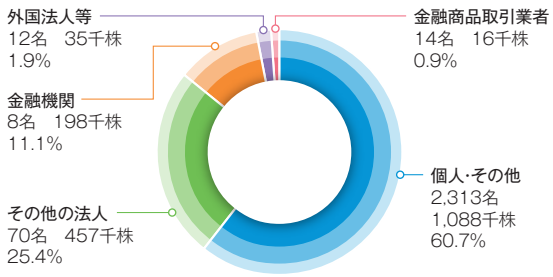
発行可能株式総数	2,860,000株
発行済株式の総数	1,864,011株
株主数	2,417名

大株主（上位10名）

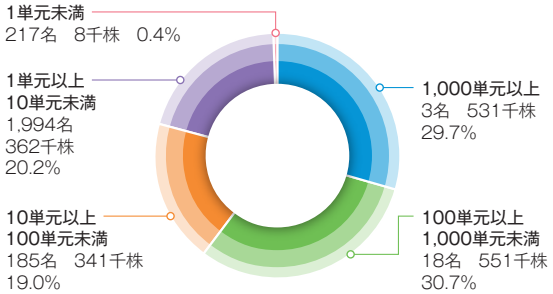
株主名	持株数	持株比率
日本鉱泉株式会社	224,600株	12.5%
佐々木秀隆	202,000	11.3
株式会社ライフステージやまと	104,800	5.8
コンセック従業員持株会	58,859	3.3
株式会社もみじ銀行	58,320	3.3
公益財団法人秀里会	54,400	3.0
コンセック役員持株会	53,300	3.0
損害保険ジャパン株式会社	43,400	2.4
朝日生命保険相互会社	31,400	1.8
西川物産株式会社	31,000	1.7

（注）1.当社は、自己株式を70,564株保有しておりますが、上記株主数及び大株主からは除外しております。
2.持株比率は自己株式数を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



所有株式数別株式分布状況（1単元100株）



（注）上記株式分布状況からは、自己株式（1名 70,564株）を除外しております。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社　大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQ（スタンダード）
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.consec.co.jp/ （ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。）

（ご注意）

1.株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。

3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページのご案内

http://www.consec.co.jp/

当社のホームページでは、株主・投資家の皆さまに対して、企業情報や財務情報について、積極的に情報開示を行っております。当社をよりご理解いただくためにも、ぜひアクセスしてください。

CONSEC 株式会社コンセック
広島市西区商工センター四丁目6番8号　TEL（082）277−5451（代表）